**内閣総理大臣杯　第53回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会**

**つなぐえひめ国体ウエイトリフティング競技リハーサル大会**

**実　施　要　項**

１　主　　催　　（公社）日本ウエイトリフティング協会／新居浜市／新居浜市教育委員会

　　　　　　　　つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会

２　主　　管　　愛媛県ウエイトリフティング協会

３　後　　援　　スポーツ庁／愛媛県／愛媛県教育委員会／(公財)愛媛県体育協会

つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会／新居浜市体育協会

４　期　　日　　平成２８年１１月２０日（日）～１１月２３日（水）

５　会　　場　　新居浜市市民文化センター（大ホール）

　　　　　　　　愛媛県新居浜市繁本町８番６５号　　ＴＥＬ（０８９７）３３－２１８０

６　日　　程

（１）総合開会式　　　　　　　平成２８年１１月１８日（金）午後５時３０分～

新居浜市市民文化センター（中ホール）

（２）審判・監督会議　　　　　平成２８年１１月２０日（日）午後４時００分～

（内閣総理大臣杯返還式）　　　新居浜市市民文化センター（中ホール）

（３）総合閉会式　　　　　　　平成２８年１１月２３日（水）競技終了後

新居浜市市民文化センター（大ホール）

７　種　　別　　個人選手権・団体対抗選手権

８　種　　目　　規定２種目（スナッチ・クリーン＆ジャーク）

９　階　　級　　８階級（５６・６２・６９・７７・８５・９４・１０５・＋１０５ｋｇ級）

10　競技規則　　平成２８年度（公社）日本ウエイトリフティング協会制定の競技規則による。

　　　　　　　　ただし、

（１）抽選は、資格審査会でパソコンを用いて競技委員長が一括して行う。

（２）選手紹介は行わない。

11　競技方法

（１）競技規則６による。

（２）団体対抗選手権

参加選手団（１名のみの出場選手も得点対象となる）の得点の合計によって順位を決定する。各階級のトータル１６位までを得点対象とし、次の表に掲げる得点を加算する。

　　　　　　なお、得点対象者は、１団体８名以内、１階級２名以内とする。

（参加者がこの枠を超える場合は、別チーム名で登録するか、または、Ａ・Ｂチームとして登録しても良い。ただし、この場合、申込後の選手の入れ替えは認めない。）

注）同一チームから９名あるいは同一階級に３名登録した場合、９人目の選手若しくは３人目の選手は個人出場扱いとなるが、この場合でも団体得点の対象となるので、結果によっては９名又は同一階級の３名が得点を獲得することがある。係る場合得点集計に混乱が生じるので９人目若しくは３人目の所属名は別チーム名又はＡ・Ｂで登録してください。

　　　　　　得点合計が同数の場合は、上位入賞者の多い団体が上位になる。

　　　　　　上位入賞者も同数の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 順　位 | １位 | ２位 | ３位 | ４位 | ５位 | ６位 | ７位 | ８位 |
| 得　点 | 17点 | 15点 | 14点 | 13点 | 12点 | 11点 | 10点 | ９点 |
| 順　位 | ９位 | 10位 | 11位 | 12位 | 13位 | 14位 | 15位 | 16位 |
| 得　点 | ８点 | ７点 | ６点 | ５点 | ４点 | ３点 | ２点 | １点 |

12　参加資格

（１）（公社）日本ウエイトリフティング協会に平成２８年度登録完了した者。

（２）１９９８年４月１日以前に生まれた者であること。ただし、全日本学生連盟に加盟している学生と、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒は除く。

（３）平成２６・２７・２８年度において、次に定める標準記録に到達している者であること。また、その成績が都道府県単位の競技会で達成されたものである場合は、その記録表を添付すること。ただし、開催地に登録籍のある選手については、標準記録に到達していなくても、出場を認める場合がある。

※なお、下記階級のいずれかの標準記録に到達している場合は、本大会への出場資格を有するものとし、申込時の階級は任意とする。

　　　〔標準記録〕　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(単位：ｋｇ)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 階　級 | 56 | 62 | 69 | 77 | 85 | 94 | 105 | ＋105 |
| トータル | 155 | 165 | 180 | 190 | 200 | 210 | 210 | 210 |

（４）チーム編成の条件

　　　　　　ア　地域スポーツクラブチーム

　　　　　　　　同一都道府県内に、現住所又は勤務先を置く選手で編成されたチーム。

　　　　　　イ　官公庁等及び企業チーム

　　　　　　　　同一都道府県内に勤務する者で編成する職場チーム。

13　出場承認

（１）参加資格審査会において出場承認をする。

（２）出場不承認者には、１０月１８日（火）までに申込責任者宛てに連絡する。

（３）参加承認者には連絡しない。

14　申込方法

（１）申込責任者は「監督者又は所属長」とし、都道府県協会会長の承認を必要とする。

（クラブチームや都道府県単位で申し込む場合は監督者とし、単独の官公庁等や企業チームの場合は所属長とする。）

（２）別紙「申込要領」を参照のこと。

　　　（３）大会参加申込書（別紙申込書：様式１）は記入後３部複写し、それぞれに都道府県協会会長の承認をいただいた後、２部を下記宛てに送付のこと。なお、手元に残る１部については本人控えとする。

　　　　　　ア　〒１５０－８０５０　東京都渋谷区神南１－１－１　岸記念体育会館内

　　　　　　　　（公社）日本ウエイトリフティング協会

　　　　　　　　ＴＥＬ　０３－３４８１－２３５９　　ＦＡＸ　０３－３４８１－２３９４

　　　　　　イ　〒７９２－８５８５　愛媛県新居浜市一宮町５番１号

　　　　　　　　新居浜市企画部国体推進室内

つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会事務局

　　　　ＴＥＬ（０８９７）６５－１５２０　　ＦＡＸ（０８９７）６５－１２０８

（４）申込締切日　平成２８年１０月７日（金）　必着

15　宿泊申込　別紙「宿泊要領」による。

16　参 加 料

（１）１名につき　３，０００円

　　　（２）申し込みと同時に、下記銀行に振り込むこと。

|  |
| --- |
| 銀行名　　伊予銀行　新居浜市役所出張所  口座番号　1146157　普通預金  （ｴｶﾞｵﾂﾅｸﾞｴﾋﾒｺｸﾀｲﾆｲﾊﾏｼｼﾞｯｺｳｲｲﾝｶｲ）  口座名　　愛顔つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会 |

　　　　　　※ただし、振込手数料は振込者の負担となります。

（３）振込後、参加申込書の写しと受付書又は取引明細書の写しを、下記までＦＡＸすること。

　　　　　　つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会事務局

ＦＡＸ（０８９７）６５－１２０８

17　表　　彰

（１）内閣総理大臣賞状と杯は、最高得点を獲得した団体に授与する。

　　　（２）文部科学大臣賞状は、最優秀選手に授与する。

（３）日本ウエイトリフティング協会会長賞

ア　団体選手権は、８位までを入賞とし、３位までの入賞チームに賞状及び賞品を、４位～８位までの入賞チームに賞状を授与する。

イ　個人選手権は、各階級８位までを入賞とし、各３位までの入賞者に賞状及びメダルを、４位～８位までの入賞者に賞状を授与する。また、各階級スナッチ及びクリーン＆ジャークの３位までに賞状を授与する。

　　　　　　ウ　部門賞

　　　　　　　　（ア）地域スポーツクラブチーム

　　　　　　　　（イ）官公庁等チーム

　　　　　　　　（ウ）企業チーム

　　　　　　　　上記のチームに対して、３位までに賞状を授与する。

18　ドーピングコントロール

・本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規定にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。

・また、未成年である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。

・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動個人的事情によりドーピング検査手続きを完了することが出来なかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるため留意すること。

・日本ドーピング防止規程の内容及びドーピング検査については公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>/）にて確認すること。

19　大会期間中の肖像権について

大会期間中に撮影された写真は、つなぐえひめ国体新居浜市実行委員会又は新居浜市が作成する報告書、広報紙、ホームページ等に掲載されることがある。

20　そ の 他

（１）申込後の「階級変更」は認めない。

（２）申込後に出場の取り消し、若しくは棄権した場合の参加料は返却しない。

（３）申込後において、団体選手権出場者に事故が生じた場合は、同一の階級に限り選手の交代を認める。（交代選手が競技会に参加登録していなくても大会要項１２の参加資格に該当する選手であれば交代を認める。）この場合、最終の期限は監督会議とする。

（４）申込責任者は、出場選手の健康状態を確認し、参加申込をすること。

（５）競技会中における選手の負傷事故及び宿舎での飲食による食中毒等については、主催者側において応急処置をするが、その後の責任は主催・主管側で負わない。なお、これらの事故が発生した場合は、速やかに監督者を通じて大会実施本部に届け出ること。

（６）エントリー数によっては競技日程を変更するので、監督会議には必ず出席すること。

（７）競技用コスチュームには、所属名、団体チーム名(都道府県名は可とする)をつけること。

（８）大会プログラムに掲載する個人情報は、①氏名、②都道府県名、③所属名、④生年とする。